

マイライフ・アズ・ア・ドッグ (1985)

MITT LIV SOM HUND
MY LIFE AS A DOG [米]メディア 映画
ジャンル ドラマ
製作国 スウェーデン
色彩 Color
時間 102分
初公開日 1988/12/24
公開情報 フランス映画社
映倫 PG12

【解説】

主人公のイングマル少年は、兄と病気の母親、愛犬シッカと暮らしている。父親は、仕事で南洋の海に出かけたままずっと帰ってこない。人工衛星に乗せられて地球最初の宇宙旅行者になったあのライカ犬の運命を思えば、どんな事だってたいしたことはないと考えるのが彼の人生哲学だ。やがて夏になり、母親の病状が悪化。イングマルは一人、田舎に住む叔父の元に預けられることになる。その村の住人は、一風変わった人ばかり。街に置いてきたシッカのことが気になるものの、男の子のふりをしてる女の子・サガとも仲良くなり、毎日楽しく過ごすイングマルだったが…。

50年代末のスウェーデンの海辺の小さな町と山間のガラス工場の村を舞台にしたこの映画は、母親の死、愛犬との別れ、また家族はバラバラになってしまうという展開で進みながらも、実にあたたかい視線で描かれている。それはこのハルストレム監督の人間に対する眼差しによるものだろう。悲劇的な要素を交えながらも、主人公の友人や村の人々との出会いを通して、人生そのものをユーモア豊かに、みずみずしい美しさを全編に漲らせて、実に心温まる作品に仕上げている。主人公を演じるA・グランセリウス少年の、何とも言えない不思議な魅力溢れる笑顔が、この作品の持つ“人生”の楽しさ、悲しさをまとめて語っているのも、“温かさ”の大きな要因のひとつだろう。傑作である。

【クレジット】

監督	ラッセ・ハルストレム	Lasse Hallstrom	
製作	ヴァルデマール・ベリエンダール	Waldemar Bergendahl	
原作	レイダール・イエンソン	Reidar Jonsson	
脚本	ラッセ・ハルストレム	Lasse Hallstrom	
	レイダール・イエンソン	Reidar Jonsson	
	ブラッセ・ブレンストレム	Brasse Brannstrom	
	ペール・ベルイルント	Per Berglund	
撮影	イエリエン・ペルション	Jorgen Persson	
音楽	ビョルン・イシュファルト	Bjorn Isfalt	
出演	アントン・グランセリウス	Anton Glanzelius	イングマル
	メリンダ・キナマン	Melinda Kinnaman	サガ
	マンフレド・セルネル		
	アンキ・リデン	Anki Liden	
	ラルフ・カールソン	Ralph Carlsson	